

●市役所代表電話
☎0422-45-1151
代表電話ダイヤル後、交換手に各課の内線番号をお伝えください。

●困りごとの相談は **市民相談専用電話**
☎0422-44-6600

●あなたのご意見を **市民の声専用FAX**
FAX 0422-48-2810

●子どもを見守る **安全安心メールの登録**
✉maam@req.jp
あてに空メールを送信してください

「みる・みる・三鷹」武蔵野三鷹ケーブルテレビ・JCNプラスチャンネル
第381回(6月3日～16日)
特定健診・特定保健指導/第30回わんぱく相撲三鷹場所
放送時間/月～金曜日 8:30 12:30 20:00 22:00
土・日曜日 9:30 12:30 19:00 22:00

「おはよう! 三鷹市です」むさしのFM 78.2MHz
放送時間/月～金曜日 10:20～10:25

人口と世帯 平成24年5月1日現在 ()内は前月との増減
住民登録者数:177,156人(396人増) 男:87,106人(190人増) 女:90,050人(206人増)
外国人登録:2,932人(48人増) 世帯:87,876世帯(375世帯増)

太宰治文学サロン

企画展示「太宰治 晩年の言葉」

入館無料



昭和22年秋 自宅にて

●6月12日(火)～10月14日(日)午前10時～午後5時30分(月曜日休館、月曜が休日の場合は開館し翌日と翌々日は休館)
●所下連雀3・16・14グラランジャルダン三鷹1階
●申期間中会場へ
●同サロン ☎0422-26-9150

晩年の太宰は「おさん」「ヴィヨンの妻」など、夫のある女性を主人公に語るなどとして、家庭に言及した作品を多く生み出しています。世間に無頼派の象徴的存在として位置付けられた自分が、実生活では妻子に恵まれ幸福な家庭を築いているというギャップを抱えながら、独自の世界観を創りあげたといえるでしょう。

なかでも、毎年営まれていた「桜桃忌の由来」となり「子供より親が大事」という強烈なフレーズを繰り返した「桜桃」、家庭の幸福こそ究極の栄冠であると同時に諸悪の根源であると説いた「家庭の幸福」などは、晩年の太宰作品の中でも密かな名作として、特に若い人たちを中心に根強い支持を集めています。

桜桃忌の時期に合わせた今回の企画展示では、疎開生活を終え三鷹に戻って残した著作から、太宰が紡いだ印象的な言葉を作品と共に紹介します。

◆主な展示資料

- 太宰治の直筆葉書
- ※初日～6月24日(日)の期間限定の展示で本邦初公開です。
- 「桜桃」「ヴィヨンの妻」をはじめとする晩年に刊行された書籍、初出雑誌 など
- 津島園子氏から寄贈された桜桃忌遺影、三鷹自宅の表札(複製)、「人間失格」「グッド・バイ」複製原稿 など



都市農業を育てる市民のつどい 都市農業の取り組みと夏野菜の収穫体験

市内の農家の方が育てたブルーベリーやトマトなどの収穫を楽しみましょう。

- 市内在住の小学生以上のお子さんと保護者80人(乳幼児の同伴は不可)
- 日 7月7日(土)午前8時45分～午後1時30分(小雨決行)
- 所 JA東京むさし三鷹支店、市内農家
- 料 1人500円(お土産代・昼食代を含む)
- 申 6月18日(日)(必着)までに往復はがきに必要事項(11面参照)を記入し「〒181-8555生活経済課」へ(申込多数の場合は抽選)
- 同課 ☎内線3063



東京多摩CUPアーチェリー大会を開催します

「第68回国民体育大会リハーサル大会」のために特別に開催され、関東甲地区から36チームが参加します。昨年の山口国体で総合優勝した東京都チームの活躍が見どころです。ぜひご来場ください。

- 日 7月15日(日)午前10時～午後3時
- 所 大沢総合グラウンド
- 申 当日会場へ
- 同 国体推進室 ☎内線3343

子どもたちに「おはなし」を届けて20年 わたげの会が文部科学大臣表彰

☎三鷹図書館 ☎0422-43-9151

市内の保育園、幼稚園、児童館、障がい者施設、小・中学校などに出向き、おはなし会や読書活動を続けているボランティア団体「わたげの会」が、約20年の長きにわたる活動と子どもの読書活動への貢献が評価され、平成24年度子どもの読書活動優秀実践団体として文部科学大臣表彰を受けました。

同会は、平成5年の開設当初から毎月2回の勉強会で語りの技術を磨きつつ、年間690回のおはなし会を行っています。聞き手の年齢に合わせてお話を選んだり、中学生には実践講習会を行うほか、大人向けのおはなし会も実施するなど多彩な活動を続けてきました。

今回の表彰を受けて同会代表の大久保あや子さんは、「純粋に子どもや読み聞かせが好きなメンバーと、楽しみながら活動を続けてきたことが受賞につながり、うれしく思います。これからも、より多くの子どものために『おはなし』の楽しさを伝えていきたいです」と、受賞の喜びを語りました。



左から、わたげの会の須藤初枝さん、馬場留美さん、大久保あや子さん

市ホームページに バナー広告を掲載しませんか

☎秘書広報課広報係 ☎内線2134

市ホームページは、月の平均アクセス数が約15万件と大変多くの方々に利用されており、効果的にPRできる広告媒体です。また、利用頻度の高い生活情報を分野ごとに集約した「6つのサブトップページ」や「施設案内」「事業者向け情報」では、より対象を絞り込んだ広告展開が可能です。この機会にぜひバナー広告の掲載をご検討ください。

◆広告の掲載料

- ◇トップページ=1枠につき月額30,000円
- ◇サブトップページ、施設案内、事業者向け情報=1枠につき月額20,000円
- ※12カ月連続した掲載申し込みの場合は、1カ月分の掲載料を割り引きます。

